



影野小：小橋

R4. 6. 1

水無月 6月に入り、一学期もちょうど中間（折り返し）をむかえました。6月は旧暦の和名で「水無月（みなづき）」とも言います。名前の由来は、雨の多い「水の月」からきていたり、逆に暑くて水が使われ無くなる時期を表わしたりと諸説あるようです。どちらにしても間もなく本格的に雨の季節をむかえます。日本気象協会の予想では四国地方の梅雨入り予想は6月11日頃となっています。雨への備えと、一学期後半も体調を万全に過ごしましょう。



火災避難訓練 5月14日（火）の午後、火災避難訓練が実施されました。避難訓練は、4月11日（月）【地震】に続いて今年度2回目になります。

5時間目に火災非常ベルが鳴り、次の指示を待ち、放送で火災避難であること、出火場所は家庭科室であることを聞きてから、担任の指示のもと各学級で校庭へと避難しました。

校庭では、清流消防署員2名による火災についての話や消火器の使い方の説明、実技を行いました。火災時、児童は現場から避難すること、大人に知らせることを第一とした上で上級生を中心に、水消火器をつかった（火の根本に当たるところ）を水で狙いました。避難時の『お・は・し・も』についてと、消火器の使い方『ピン・ボン・パン』を各家庭でも確認しましょう。避難訓練は、これからも計画的に実施されます。



『お接待のお礼』 をいただきました。4月7日（木）に徳島大学の公開講座「空海と歩く」2022 土佐路編②という一般向けの講座の参加者約30名が影野小に立ち寄りしました。

御一行さんは28番札所から37番札所の岩本寺にまで5日間をかけて歩いてその途中で影野小の体育館のトイレをお貸ししました。（もちろん感染対策をとりながら）

そして、その講座の参加者の方々の旅の思い出や感謝について書き綴られた文集をいただきました。その中から、影野小に関係する文（一部抜粋）をお知らせします。

●～影野小学校では快くお手洗いを使わせていただき、大変助かりました。影野小学校では入学式の終了後の時間となり、ピカピカの1年生の姿に心もほっこりしました。

裏面に続く

●～特に最終日、トイレをお借りするために立ち寄った影野小学校の子供たちが印象に残っています。その日は校庭の桜がハラハラと風に舞っていました。当日は入学式が行われた後で初々しい一年生と付き添いの親御さんが何人かいらっしゃって「入学の良い記念です。」と遍路のことをお子さんに話される姿がありました。また、案内をしてくれた三年生の女兒は丁寧にトイレまで道案内をしてくれ、この学校の日頃の教育指導に明るい未来が想像できるお接待であったと思いました。

●～また、影野小学校では入学式の後にもかかわらず、トイレを貸して頂きました。学校を出るとき、先生方が職員室より手を振ってお見送りしてくださったのが心に残りました。温かく接して下さると元気になります。

●～また、おトイレを使わせてくださった、二つの小学校の先生方、生徒さん、ありがとうございました。「頑張ってください」との子供たちの応援、とてもうれしかったです。

●～きれいなトイレを借りられ、大変助かりました。有難うございました。

●～入学式でお忙しい中の影野小学校、この2校でお借りしたお手洗いは子供たちや先生方の優しさや笑顔が心に残っています。両校の先生方、子供たち、ありがとうございました。入学を迎えられました子供たち、ご父兄の皆様、おめでとうございます。

●～影野小学校では、ちょうど入学式を終えたばかりのピカピカの1年生ご家族や式後の片付けを頑張っている在校生や先生方に声をかけていただいたり、見送っていただいたりしてパワーチャージすることができました。



四国には「お接待」という文化が根付いていると言われています。お接待とはお遍路さんにお菓子や飲み物などを無償で施すことを言うようですが、「頑張ってください」等の応援する声かけもお接待です。

そういう意味では、お手洗いの提供以外のお接待もできていたようですが、このように、お手紙（文集）をいただくと、こちらもうれしい気持ちになります。

四万十町には、四国八十八ヶ所霊場会第37番札所「岩本寺」があり、影野小前の国道も多くの歩き遍路さんが通ります。地域の文化を知ると共に、何らかの形で接待も続けられたらと思います。